

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【公開番号】特開2008-276624(P2008-276624A)
【公開日】平成20年11月13日(2008.11.13)
【年通号数】公開・登録公報2008-045
【出願番号】特願2007-121167(P2007-121167)
【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 5 4

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

会議記録データを閲覧する会議記録管理装置であって、
会議記録データから評価値を算出するための評価方法をユーザに指定させる指定手段と

、

複数の会議記録データのそれぞれについて、前記指定手段において指定された評価方法
によって算出された評価値を取得する取得手段と、

前記取得手段で取得された評価値に基づいて前記複数の会議記録データの一覧を表示す
る表示手段と、

前記指定手段における評価方法の指定の変更に応じて、前記取得手段と前記表示手段を
機能させて前記複数の会議記録データの一覧表示を更新する更新手段とを備えることを特
徴とする会議記録管理装置。

【請求項 2】

前記指定手段における評価方法の指定は、会議記録データが有する、それぞれ異なる属
性のデータから評価ポイントを算出する複数の評価処理から、評価値の算出に使用すべき
評価処理をユーザに選択させるものであり、

前記取得手段は、前記複数の会議記録データのそれぞれについて、前記指定手段で選択
された評価処理によって算出された評価ポイントに基づいて、前記指定された評価方法に
対する評価値を取得することを特徴とする請求項 1 に記載の会議記録管理装置。

【請求項 3】

前記取得手段は、1 つの評価処理が選択されている場合には当該評価処理によって算出
された評価ポイントを評価値として取得し、複数の評価処理が選択されている場合には前
記複数の評価処理によって算出された複数の評価ポイントの合計を評価値として取得す
ることを特徴とする請求項 2 に記載の会議記録管理装置。

【請求項 4】

前記表示手段は、前記取得手段で取得された評価値の順に前記複数の会議記録データを一
覧表示することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の会議記録管理装置。

【請求項 5】

前記取得手段で取得された、前記複数の会議記録データに対応した複数の評価値から相
対的な評価値を算出する算出手段を更に備え、

前記表示手段は、前記算出手段で算出された相対的な評価値に従って会議記録データを表すアイコンの表示形態を変更して、前記複数の会議記録データの一覧を表示することを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れか 1 項に記載の会議記録管理装置。

【請求項 6】

前記表示手段は、前記アイコンを会議記録データに含まれる会議開催日時の順に従って表示することを特徴とする請求項 5 に記載の会議記録管理装置。

【請求項 7】

複数の会議記録データを保持し管理するサーバ装置と、会議記録データの閲覧を要求するクライアント装置とが接続された会議記録管理システムであって、

前記クライアント装置において、会議記録データから評価値を算出するための評価方法をユーザに指定させる指定手段と、

前記サーバ装置において、前記複数の会議記録データのそれぞれについて、前記指定手段で指定された評価方法に対する評価値を算出する算出手段と、

前記クライアント装置において、前記算出手段で算出された評価値に基づいて前記複数の会議記録データの一覧を表示する表示手段と、

前記クライアント装置において、前記指定手段における評価方法の変更に応じて、前記算出手段と前記表示手段を機能させて前記複数の会議記録データの一覧表示を更新する更新手段とを備えることを特徴とする会議記録管理システム。

【請求項 8】

前記クライアント装置は、前記表示手段による一覧表示からユーザによって選択された会議記録データの実体を前記サーバ装置から取得して表示する手段を更に備えることを特徴とする請求項 7 に記載の会議記録管理システム。

【請求項 9】

会議記録データを閲覧する会議記録管理装置の制御方法であって、

指定手段が、会議記録データから評価値を算出するための評価方法をユーザに指定させる指定工程と、

取得手段が、複数の会議記録データのそれぞれについて、前記指定工程において指定された評価方法によって算出された評価値を取得する取得工程と、

表示手段が、前記取得工程で取得された評価値に基づいて前記複数の会議記録データの一覧を表示する表示工程と、

更新手段が、前記指定工程における評価方法の指定の変更に応じて、前記取得工程と前記表示工程を機能させて前記複数の会議記録データの一覧表示を更新する更新工程とを備えることを特徴とする会議記録管理装置の制御方法。

【請求項 10】

コンピュータを、請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に記載された会議記録管理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 11】

コンピュータを、請求項 1 乃至 6 の何れか 1 項に記載された会議記録管理装置の各手段として機能させるプログラムを格納したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。